

オリンピック選手たちに一流の体操技術を学ぼう! 2/3(日)

深川北スポーツセンター

メダリストとのふれあい



田中和仁さん



池谷幸雄さん

一流アスリートが子どもたちに実技指導



小原日登美さん ロンドン五輪女子レスリング金メダリスト
村田 兆治さん 元プロ野球選手

▲合図に合わせて起き上がり、拳をつきあげる早さを競う練習をする児童たち

オリンピックに理解を深めるイベント「オリンピックふれあい交流事業(東京都/体操教室)」を深川北スポーツセンターで開催(共催)します。

今回はソウルオリンピック団体総合銅メダル・個人ゆか銅メダル、バルセロナオリンピック団体総合銅メダル・ゆか個人銀メダルの池谷幸雄さんと、ロンドンオリンピック団体総合銀メダル・個人総合6位入賞・平行棒4位入賞の田中和仁選手が体操技術を指導します。

オリンピック(オリンピック出場経験者)から直接、スポーツの楽しさや喜び、技術向上のヒントを教えてくださいませんか。

時 2月3日(日) 午後1時30分〜4時

場 深川北スポーツセンター
人 区内在住・在学の小学3〜6年生60人(抽選)
費 無料
持物 運動できる服装、室内用シューズ、タオル、水筒、ロッカー代20円(10円返却式)
主催 特定非営利活動法人日本オリンピック協会
協力(公財) 日本オリンピック委員会
師 池谷幸雄、田中和仁
締 1月24日(木) 必着
申 往復はがきに①氏名(ふりがな)②住所③電話番号④学年・性別⑤保護者名を記入し、〒135-0023平野3-1-20深川北スポーツセンターへ
☎(3820)8730

一亀小6年生が模擬選挙で選んだデザートが給食メニューに



大島西中の出前授業で選挙の関心アップ

▲6年生が選んでくれた給食のデザートを手にする1年生。選挙の大切さをおいしく体験できました。

区では、若者に政治や選挙に関心を持ってもらい、政治・選挙離れに歯止めをかけるため、今年度から区内小中学校で、本物の投票用紙や投票箱など各種

器材を用いて模擬投票・開票などを行う「選挙出前授業」を実施しました。このうち、第一亀戸小では、児童が候補者となり、各デザートの良いさを訴える合同

☎(3647)9091

12月、子どもたちがスポーツに親しみ、運動習慣を身につけることを目的に、一流アスリートが区内の小中学校を訪れました。

金メダリストの実際の練習を実践

東砂小学校には小原日登美さん(ロンドン五輪レスリング女子48kg級金メダリスト)がNPPO幼児教育従事者研究開発機構協力のもと来校。小原さんは、周囲の支えが金メダル獲得の夢に繋がったという自身の体験を交え、児童らに「自分の夢を見つけて頑張りたい」と語りかけました。その後、夫でコーチの康司さんと共に、実際に行っている練習を3〜6年生に見本を見せながら指導しました。児童らは「体を動かすのが楽しい」と楽し

しい」と四つんばいで走ったり、二人一組でお互いの股の下を8の字にくぐったりするなどの運動を、笑顔で元気いっぱいに行いました。

トレードマークの「マサカリ投法」に大歓声

東陽小学校には村田兆治さん(元プロ野球選手)が来校しました。村田さんは、こどものころに生で見たプロ野球に感動して野球選手を目指したことや、けがを克服した野球人生を振り返り、「夢を持ち、上手いかなくても諦めずコツコツ続けることが大事」と努力の大切さを伝えました。その後校庭で、トレードマークの「マサカリ投法」

を披露。その速球や正確なコントロールに児童たちから歓声があがりました。また、走塁や打撃、投球などを具体的に指導し、実践した児童たちは「できたよ!野球って楽しい!」など喜びながら練習を楽しみました。



▲本気で投げたら今でも138km/hくらい出るといふストレートに子どもたちから大きな歓声

東京都ミニバスケットボール大会 深川ミニバスケットボールクラブ(女子) 3位

都内全域から全121チームが参加した大会で、一昨年の準優勝に続き3位入賞した深川ミニバスケットボールクラブ女子部。「チームカラーは学年関係なく仲が良い所です」という竹村清香キャプテン(第七砂町小6年)のもと、みんなの力でつかった結果に喜びもひとしおでした。クラブ活動を通じて「自分自身と仲間を信じること」の大切さを学んだという竹村キャプテンとチームメイトは、「上位チームにあと一歩及ばなかった」悔しさをバネに、1/13(日)から行われる東京都冬季トーナメントに向けて猛練習中。



「6年生最後のこの大会でリベンジしたい」と、チーム初の優勝を狙っています。

▶コーチの方々とともに喜びのポーズ(前列右から5人目の選手が竹村キャプテン)

